



宮前チャレンジ Lab

チャレンジ

2026

- Part2 -

結果概要

宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

■ 参加者数

参加者数
(アンケート回収数から
算定した数値)

マイクラフト教室 86名 (2日間)

屋内型子どもの遊び場 426名

J-POP盆踊り
屋外飲食スペース 245名

合計：757名



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

■ 当日の様子

マイクラフト教室



屋内型子どもの遊び場



J-POP盆踊り



屋外飲食スペース(屋台)



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

■ 参加者向けアンケート調査結果

参加者向けアンケート調査概要

■調査方法 来場者による、直接記入または入力により実施

■回収数 (n) 250件 (コンテンツごとの内訳は以下の通り)

マイクラ教室 37件

屋内型子どもの遊び場 143件

J-POP盆踊り・

屋外飲食スペース 70件

※回答者にはお菓子詰め合わせをプレゼント



回答者の年代

30～40代より多くの回答がありました。
「J-POP盆踊り」では20代の回答もありました。



同行者の人数

広い会場ほど、多くの同行者を伴う傾向が示されました。



同行者の年齢

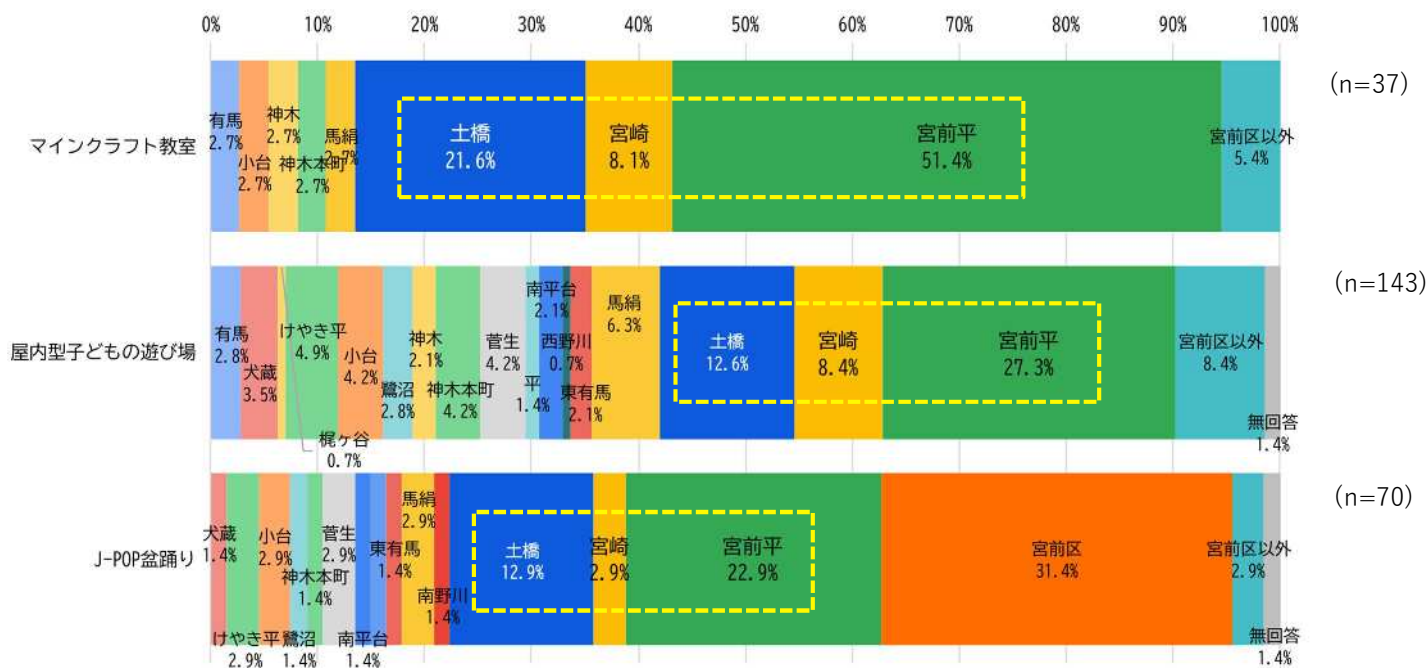
小さなお子さんと一緒にいらした方に
多くご参加いただきました。



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

回答者の居住地

- 区役所に比較的近い「宮前平」「土橋」「宮崎」にお住まいの方に多くご参加いただきました。
- 特に屋内型子どもの遊び場は、近隣に限らず区内の広範囲にお住まいの方のご参加がありました。



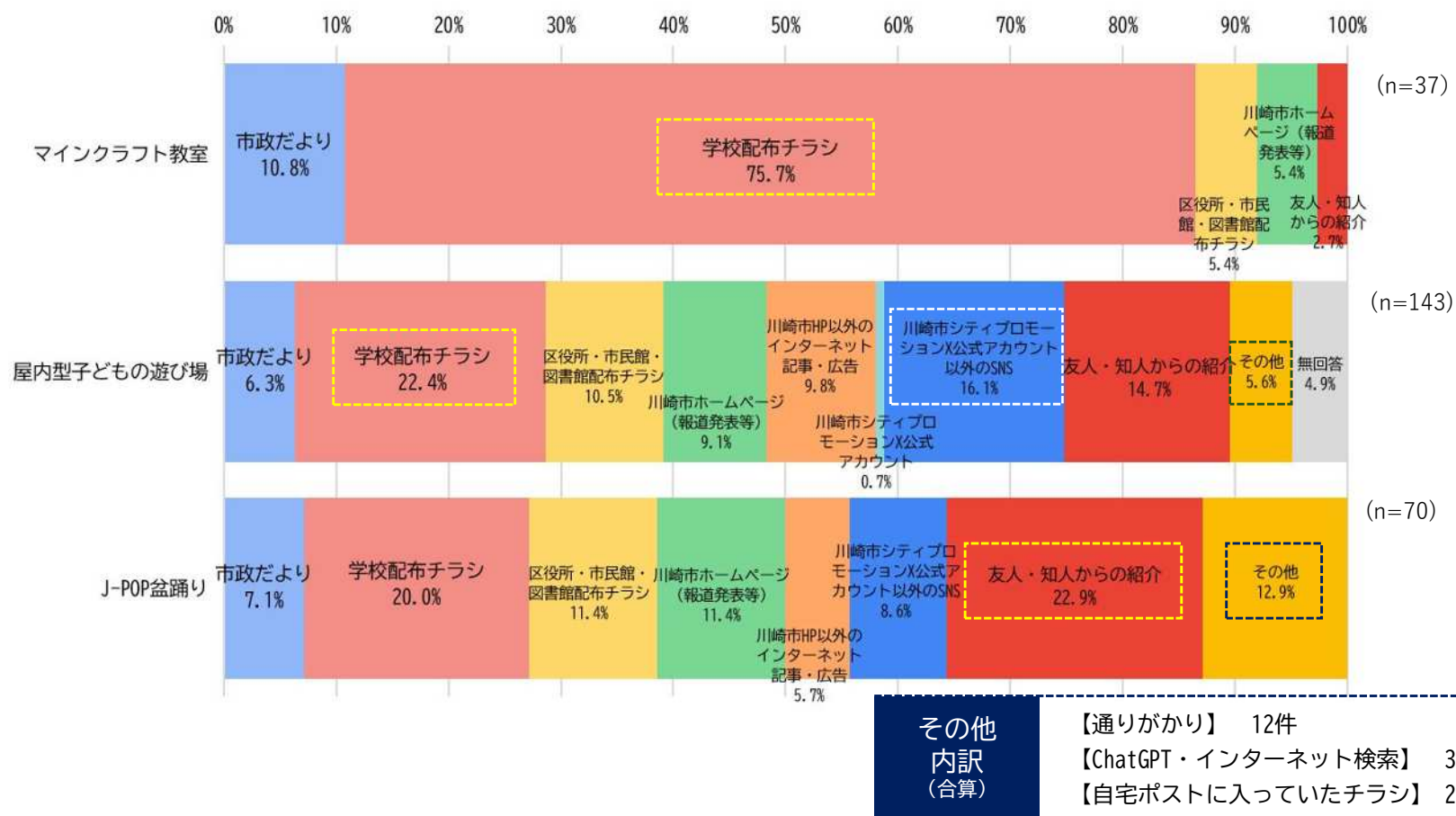
《宮前区役所周辺エリア》



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

参加したきっかけ

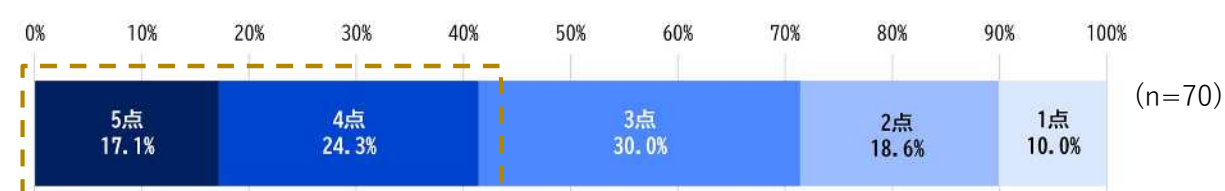
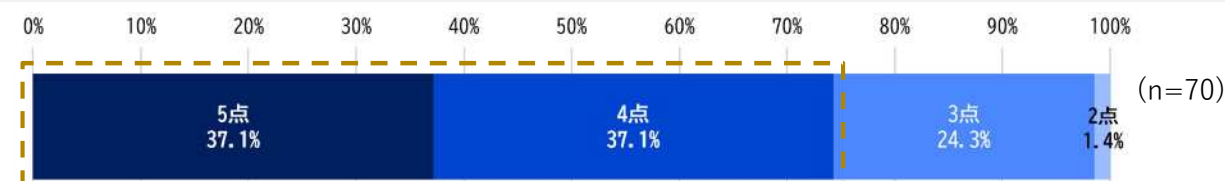
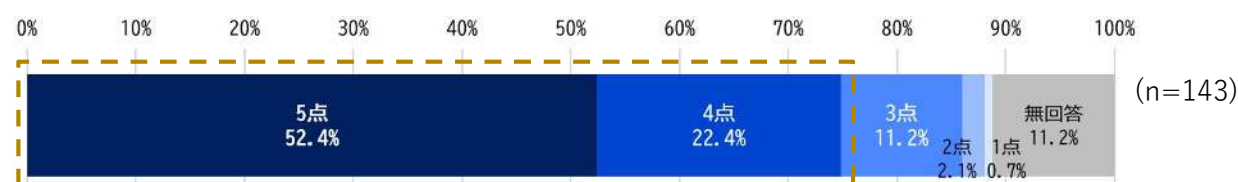
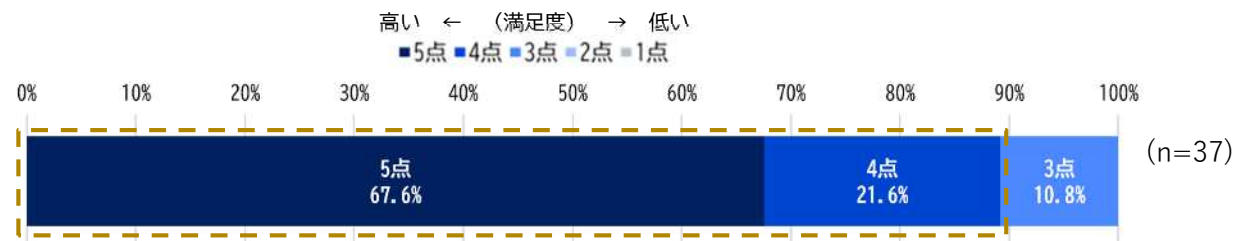
- マインクラフト教室、屋内型子どもの遊び場は【学校配布チラシ】、J-POP盆踊りは【友人・知人からの紹介】が最も高い割合となりました。
- 屋内型子どもの遊び場はSNSをきっかけとした認知の割合が特に高く、市民の有力な情報源となっています。
- 昨年度に比べ「その他」の割合が低下し、内訳も「『他の用事のついで』『通りがかり』」の回答数が減少しました。本取組を事前に認知した上での参加者が増加したといえます。



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- 結果概要

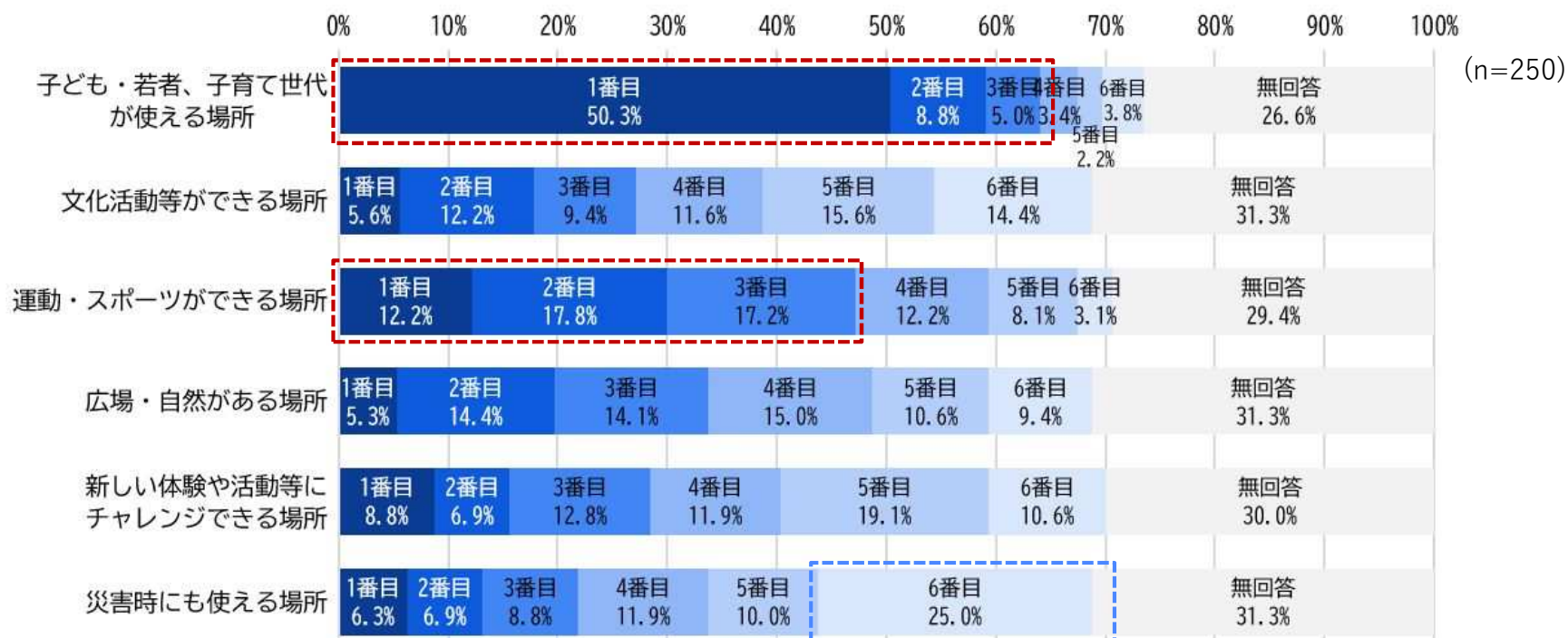
満足度（5：高い～1：低い）

- 「マインクラフト教室」は4.57点、「屋内型子どもの遊び場」は4.39点と高い満足度が示され、いずれも7割以上の方から「満足（4点・5点）」との回答をいただきました。
- **猛暑の中でも快適に過ごせる屋内型のコンテンツに対して、高い評価やニーズが示されたものと考えられます。**
- 一方、「屋外飲食スペース」は3.20点と他のコンテンツと比較して満足度が低く、より多くの出店を希望するご意見が複数寄せられたことから、充実した飲食機能へのニーズが示されました。
- 今回の取組を通じて、子どもや子育て世代が屋内で安心して過ごせる場所としての活用可能性を確認することができました。



将来希望する活用コンセプト

- 希望する活用コンセプトとして、最も重視するものをお聞きしたところ、「子ども・若者、子育て世代が使える場所」が約半数を占め、多くの皆さまから支持されました。
- 希望する活用コンセプトとして1～3番目に挙げられた割合を見ると、「運動・スポーツができる場所」へのニーズも高く、昨年度と同様の傾向が見られました。
- 一方で、優先順位が比較的低い項目としては、「災害時にも使える場所」を挙げる回答が多く見られました。
- 今回の主な参加者である小学校低学年のお子さまがいる子育て世帯では、昨年度と同様に、日常的に利用できる場所への期待が高い傾向が見られました。
- 「文化活動等ができる場所」や「広場・自然がある場所」については、特定の順位に集中せず幅広く回答されており、昨年度と同様に一定のニーズがあることがうかがえました。



主な自由意見

本取組に関することから、この場所の今後の事まで、幅広いご意見・ご感想を頂きました。
(以下は頂いたものを抜粋)

【チャレラボに関するご意見】

(マインクラフト教室)

- 自分の住む街をマイクラを通して見て、未来に目を向けて想像をふくらませるすてきな企画だと思う
- ゲームで楽しくこの街の未来を考えることが出来た
- 「区役所の跡地の利用」という身近で具体的な課題に取り組むのが楽しかったようだ

(屋内型子どもの遊び場)

- 暑くて外で遊べないので、屋内で遊べる施設はとてもありがたい
- 涼しい部屋で安全に遊ばせることができた。また参加したい
- 市役所でのイベントというのが良い。開かれた場所であると子どもに感じてもらえる
- 夏休み期間中は有料でもよいので、継続して実施してほしい、500円くらいだと毎日でも来やすい

(J-POP盆踊り・屋外飲食スペース)

- 子どもが楽しめる企画はありがたい。出店がもう少しあるとうれしい
- 夏休みの子どもが参加できるイベントは嬉しい

等

【施設・用地の活用に関する意見】

- ここが子どもたちが遊べる常設の場所になったらいいのと思う
 - 支援センターは駅から遠く利用しづらいため、役所跡に室内遊び場があると本当に助かる
 - 室内体育館のようにスポーツができる場所、カフェ付きのコミュニティスペースが欲しい
 - 市民が集えるような場所、ショッピングや飲食店などが欲しい。行政の機能もあるとうれしい
 - 大型の公園があると喜ぶ子達が多いと思う
 - 真夏でも過ごせる水遊び場、又はプールも良いと思う
 - 屋内遊びと飲食ができる場所が必要
 - 図書館は分館として残してほしい
 - 予約した本の受け取りや返却ができる機能は残してほしい
 - 商業施設が足りていないので、検討をお願いしたい
- 等



宮前チャレンジ Lab

チャレンジ

2026

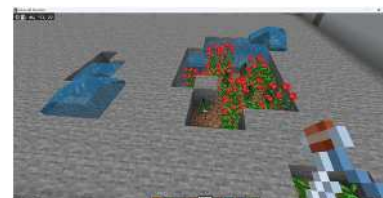
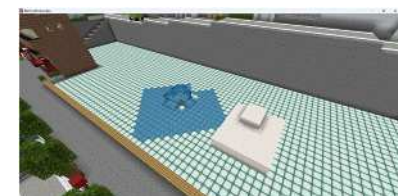
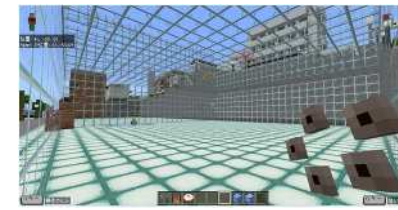
- Part2 -

マインクラフト教室
各参加者作成成果

■ 8/7(金) 初心者向け(全2回)

第1回：9組参加（1組欠席）

第2回：9組参加（1組欠席）

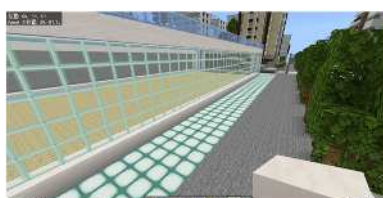
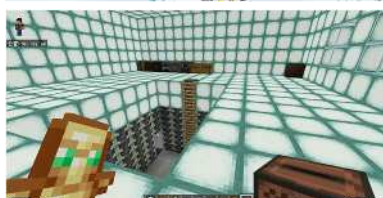


宮前チャレンジLab 2026 -Part2- マインクラフト教室 各参加者作成成果

■ 8/8(土) 経験者向け(全2回)

第1回：9組参加（1組欠席）

第2回：10組参加



宮前チャレンジLab 2026 -Part2- マインクラフト教室 各参加者作成成果

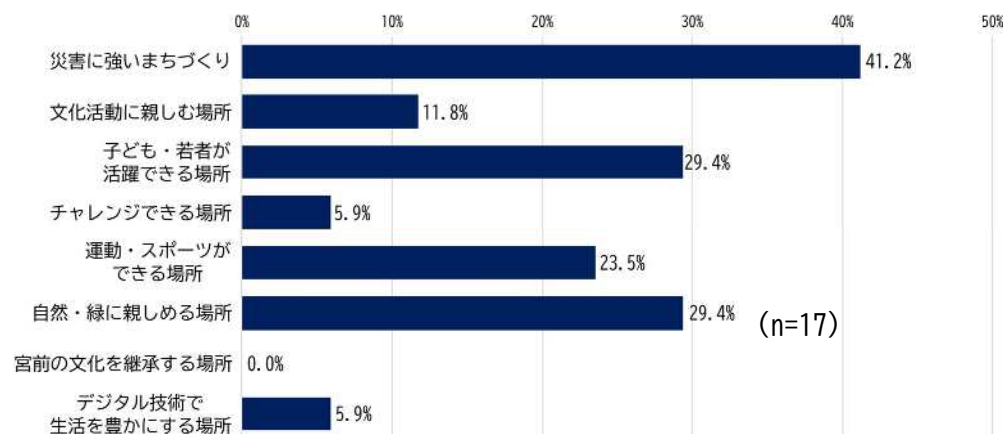
■ キーワード等の聴取結果

聴取対象：初心者向け第2回以降の参加者28組

回答受領：17組（約60.7%）

選択したキーワード（複数回答可）

1. 災害に強いまちづくり
2. 文化活動に親しむ場所
3. 子ども・若者が活躍できる場所
4. チャレンジできる場所
5. 運動・スポーツができる場所
6. 自然・緑に親しめる場所
7. 宮前の文化を継承する場所
8. デジタル技術で生活を豊かにする場所



キーワード別作ったもの、工夫した点（自由回答）

	作ったもの
災害に強いまちづくり	地下に災害時用シェルター、地下シェルター、普段は子ども・若者含め人の集まる場所、ジェットコースター、花見場、温泉、防災倉庫
文化活動に親しむ場所	図書館、銭湯
子ども・若者が活躍できる場所	秘密基地、子どもだけの遊び場
チャレンジできる場所	未来の新技術の実験場、マイクラを活用した遊技公園
運動・スポーツができる場所	ダンス教室、サッカー場とプール
自然・緑に親しめる場所	川、花壇
宮前の文化を継承する場所	—
デジタル技術で生活を豊かにする場所	—